

令和2年度幼稚園教諭免許法認定講習等推進事業 成果報告書

団体名：国立大学法人鳴門教育大学

1. 事業の実績

(1) 事業目的

幼稚園教諭二種免許を有する者が約7割であることを鑑み、特に四国地方を中心とした、幼児教育を担う幼稚園教諭の専門性の向上を図り、一種免許状の取得の機会を提供することを目的とする。

(2) 事業概要

本事業は、徳島県教育委員会及び他大学とも連携を図り、幼稚園教諭免許法認定講習を実施した。事業の実施においては、幼稚園教諭の専門性向上のため、最新の知見にもとづき、幼児教育実践に資する講習内容の科目を開講した。

●実施日程

事業項目	実施日程
免許法認定申請	令和2年6月19日
受講者募集開始	令和2年8月17日
受講者募集締切	令和2年8月21日
講習受講者決定	令和2年9月24日
講習	
・保育内容（言葉）	令和2年10月3日，19日
・教職論	令和2年10月24日～25日
・教育相談論	令和2年10月31日～11月1日
・教育心理学（発達心理を含む。）	令和2年11月7日～8日
・保育内容（環境）	令和2年11月14日～15日
・幼児と健康	令和2年11月21日，23日
・保育内容総論	令和2年11月24日，29日
・幼児と人間関係	令和2年12月5日～6日
・幼児理解と保育実践の心理学	令和2年12月12日～13日
・幼児教育課程論	令和2年12月19日～20日
実施委員会開催	令和3年1月29日
単位修得証明書発送	令和3年2月5日
免許法実施報告	令和3年2月15日
成果報告書作成	令和3年3月中旬

(3) 成果（事業の実績の説明）

幼稚園教諭二種免許を有する者を対象に、幼児教育を担う幼稚園教諭の専門性の向上を図り、一種免許状の取得の機会を提供するために、「鳴門教育大学幼稚園教諭免許法認定公

開講座」を開設し、10科目10単位を講義や演習科目として開講した。

	科目名	単位数	受講許可者数	受講者数	単位取得者数	上進者数
領域に関する専門的事項に関する科目	幼児と人間関係	1	14	13	12	12 (注)
	幼児と健康	1	18	16	16	
保育内容の指導法	保育内容(言葉)	1	14	13	13	
	保育内容(環境)	1	16	15	15	
	保育内容総論	1	16	13	13	
教育の基礎的理解に関する科目	教育心理学(発達心理を含む。)	1	16	15	15	
	教職論	1	17	16	16	
	幼児教育課程論	1	18	17	17	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育相談論	1	16	15	15	
大学が独自に設定する科目	幼児理解と保育実践の心理学	1	18	17	17	

(注)上進者数は、「学力に関する証明書」発行者数

受講料は無料とし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初定員は10名としていたが、募集開始後すぐに申込者が定員を大幅に上回ったため、当初予定より広い会場とするなどの対応を行い19名の受講者を受け入れた。

講習科目ごとに受講生対象に行ったアンケートによると、多彩な教材を用いて分かりやすく授業が行われ、理論的・実践的に学びを深めることができたとのことである。特に、「保育内容(言葉)」と「保育内容総論」においては、鳴門教育大学附属幼稚園において、保育実践をふまえた演習を行い、受講生は幼児教育実践を具体的に学ぶことができ非常に有効であった。

また、申込受付は2週間程度早く締め切ることとなり、その後も受講に係る複数件の問合せがあったことから、受講を希望している教員は少なくないと考えられる。

(4) 今後の課題・展望

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施時期をずらし10月以降の開催になったが、来年度は幼稚園教諭が受講しやすい夏休みを加えた8月～12月の予定で

講習を実施したい。また引き続き、鳴門教育大学附属幼稚園での幼児教育実践をふまえた演習を実施するとともに、受講生の便宜をはかり、感染症対策としても有効なオンラインによる講習開催も検討したい。